

整理番号	02-0945
区分 (事務局記入欄)	<input type="checkbox"/> 臨床研究(<input type="checkbox"/> 受託・共同 <input type="checkbox"/> 院内) <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 医薬品 <input type="checkbox"/> 医療機器 <input checked="" type="checkbox"/> その他

医学研究に関する情報公開文書

西暦 2024年 8月 13日

研究課題名	日本乳がん検診精度管理中央機構 マンモグラフィ読影部門教材試験問題作成
研究実施期間	開始 西暦 2024年 9月 4日 ~ 終了 西暦 2025年 5月 31日 (予定)
研究の対象となる方 (予定症例数)	2024年までの間に当施設マンモグラフィを撮影された患者のうち、教材に適している画像と判断されたもの (症例数: 正常症例1症例、乳癌症例1症例、良性症例1症例、比較読影10症例)
研究の目的・方法	精度管理中央機構ではマンモグラフィ読影講習会ならびに読影試験を開催し、読影技術力の向上に務めています。今回使用教材画像を更新することとなり症例を集積しています。
研究に用いる試料・情報の種類	マンモグラフィ画像、マンモグラフィ撮影時の年齢ならびに画像データ、超音波所見病理所見
外部への試料・情報の提供	①マンモグラフィに各医療機関の担当医毎に番号を割り振ります。同時に、連結可能匿名化できるよう対応表も作成します。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。 ②画像はCDにてやりとりをします。 ③CD内のデータは、最終的にCDから切り離された状態で講習会用端末内に移動させます。
研究組織	研究代表者 乳癌検診精度管理中央機構 理事長 横江隆夫 教育研修委員長 東野英利子 実行委員 乳癌検診精度管理中央機構 マンモグラフィ読影委員
問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none">・本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。・ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。・また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 研究責任者： 地方独立行政法人市立東大阪医療センター 乳腺外科 部長 古妻 康之 住所：大阪府東大阪市西岩田三丁目4番5号 TEL:06-6781-5101 研究代表者：乳癌検診精度管理中央機構 理事長 横江隆夫 教育研修委員長 東野英利子